

小学生の交通事故実態

～ 歩行中・自転車乗用中 ～



令和 8 年 3 月 1 1 日
北海道警察本部交通企画課

〈 目 次 〉

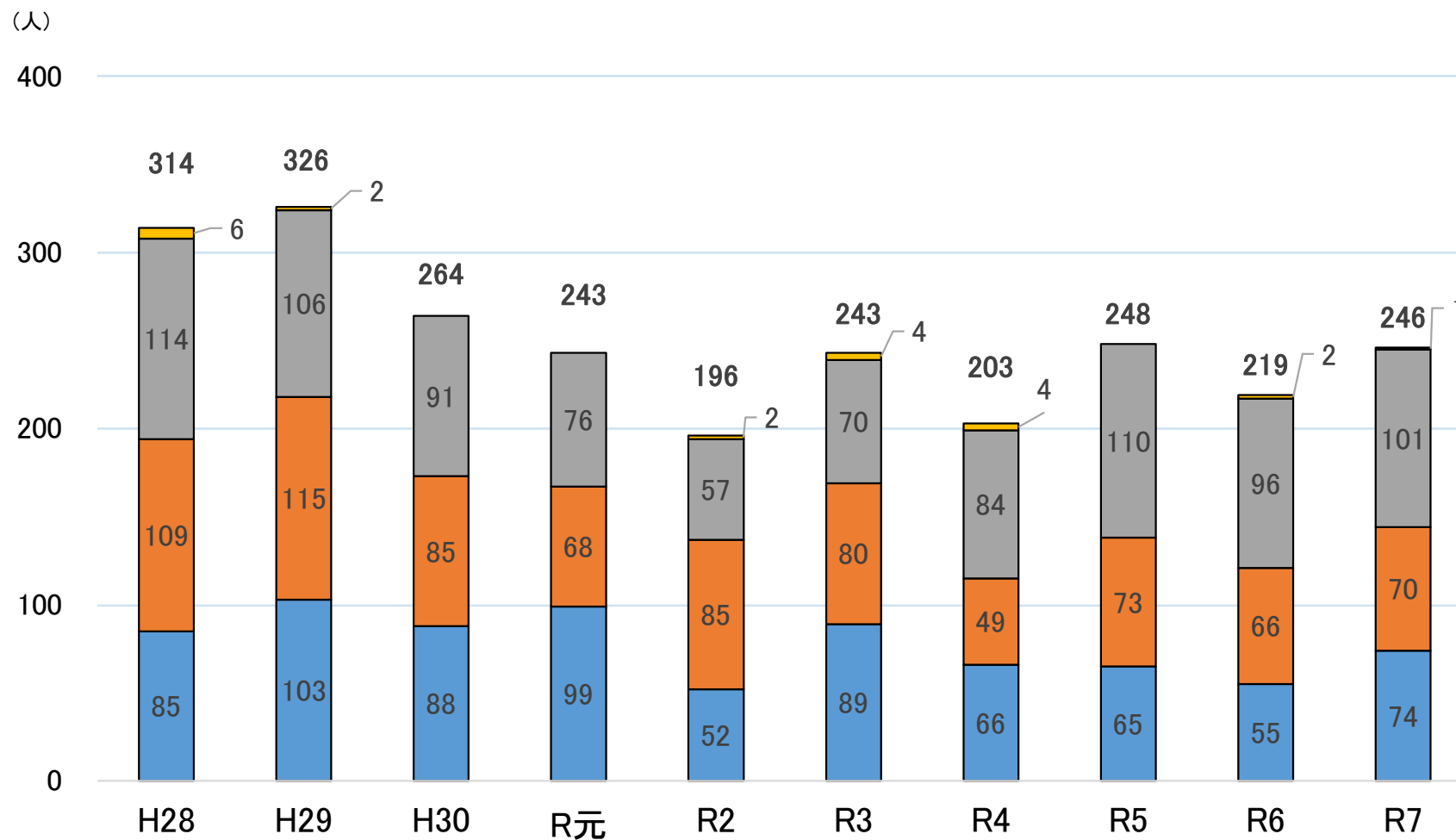
- 1 小学生の交通事故死傷者数の推移（H28年～）
- 2 小学生の交通事故死傷者数の指数推移（H28年～）
 〈 小学生の歩行中死傷者の特徴 〉
- 3 小学生の学年別・歩行中死傷者数の推移（H28年～）
- 4 小学生の発生月別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 5 小学1年生の発生月別・通行目的別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 6 小学生の発生時間別・通行目的別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 7 小学生の法令違反別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
- 8 小学生の事故形態別・歩行中死傷者数（過去5年累計）
 〈 小学生の自転車乗用中死傷者の特徴 〉
- 9 小学生の学年別・自転車乗用中死傷者数の推移（H28年～）
- 10 小学生の発生月別・自転車乗用中死傷者数（過去5年累計）
- 11 小学生の発生時間別・事故類型別・自転車乗用中死傷者数（過去5年累計）

※本資料は、令和7年12月31日までに計上された交通事故データに基づき作成したものである。

1 小学生の交通事故死傷者数の推移(H28年～)

小学生の交通事故死傷者数の推移（状態別）

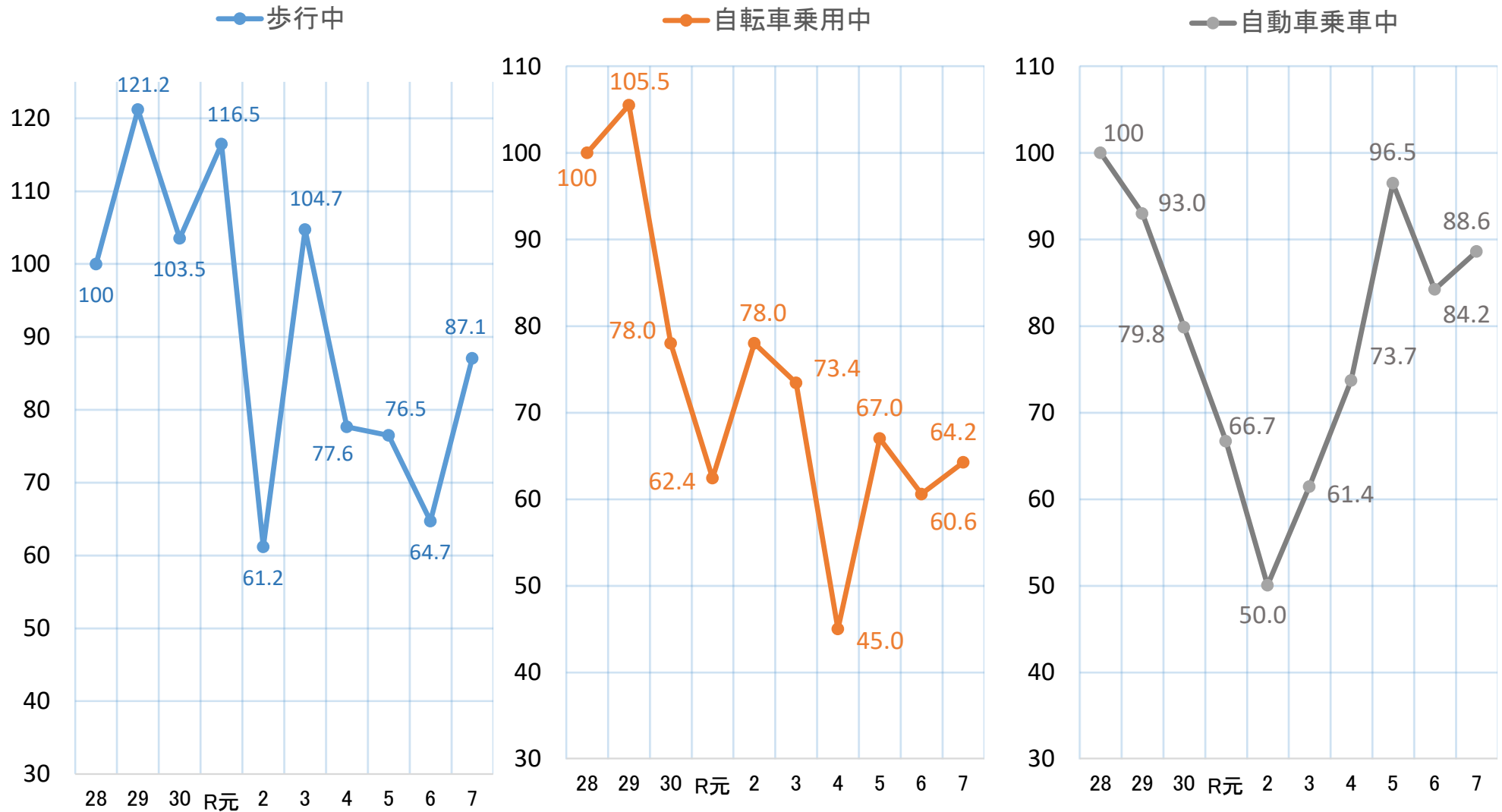
■歩行中 ■自転車乗用中 ■自動車乗車中 ■その他



(注)「自動車乗車中」は四輪車・二輪車乗車中をいう。

2 小学生の交通事故死傷者数の指数推移(H28年～)

小学生の交通事故死傷者数の指数推移（状態別）



(注)「自動車乗車中」は四輪車・二輪車乗車中をいう。

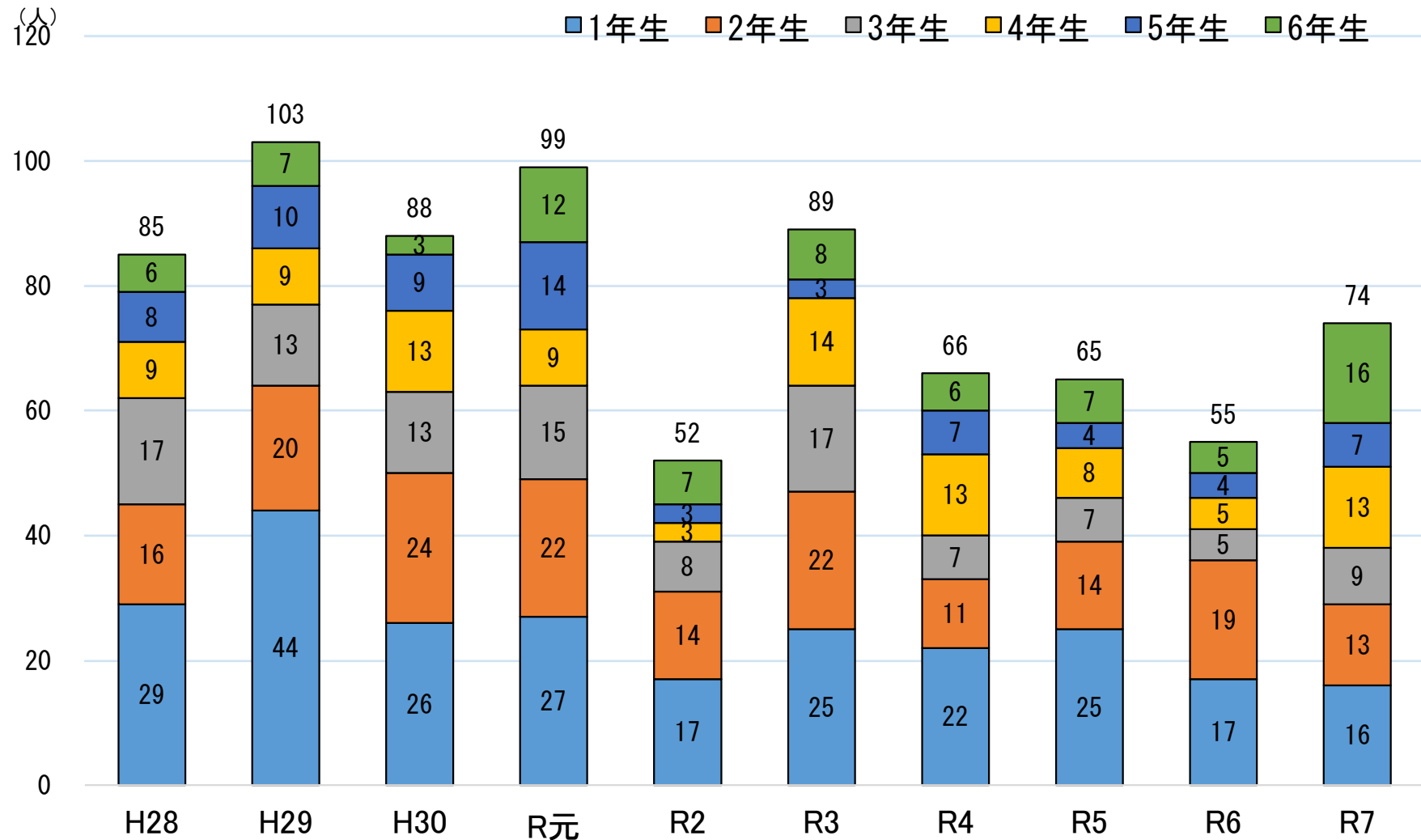
※指数とは、平成28年の死傷者数を基準(100)としたときの各年の比較数値である。

〈小学生の歩行中死傷者の特徴〉

- 全体として減少傾向で推移している。
- 発生月別は、6月に増加し、その後減少するも、再度9月から11月にかけて増加傾向にある。
9月は1年生の死傷者が急増している。
- 発生時間別は、下校時間帯の14時、15時台が特に多く、次いで登校時間帯の7時、8時台が多い。
- 通行目的別は、登下校中が多く、全体の約6割を占めている。
- 法令違反別は、歩行者側に飛出しや横断違反、信号無視などの「違反あり」が4割以上を占めており、全年齢層の歩行中死傷者における「違反あり」構成率の2倍以上となる。
- 事故形態別では、信号機が設置された横断歩道がある交差点で多く発生している。

3 小学生の学年別・歩行中死傷者数の推移(H28年～)

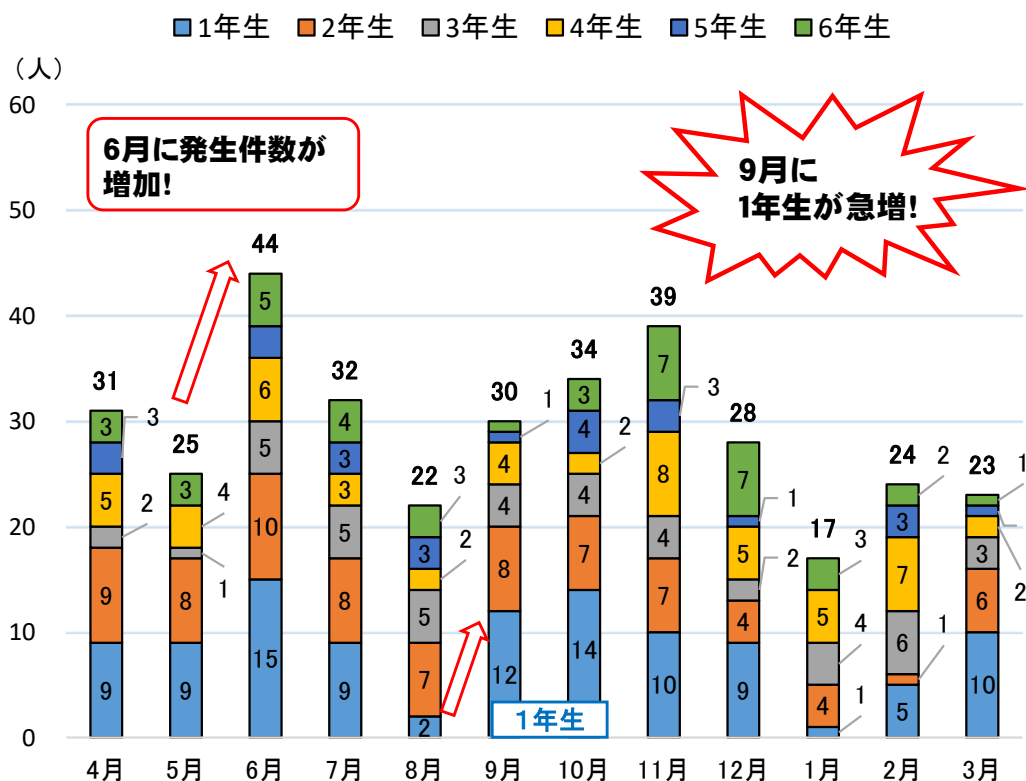
小学生の学年別・歩行中死傷者数の推移



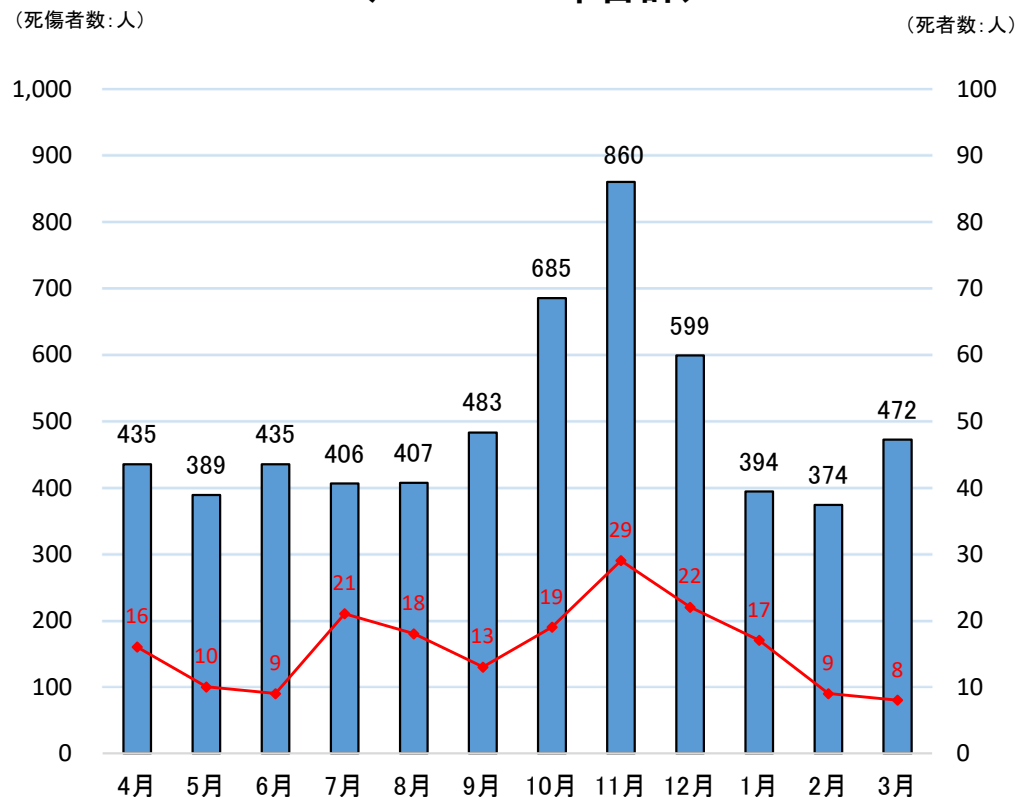
全体として増減を繰り返しながら減少傾向で推移している。

4 小学生の発生月別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学生の発生月別・歩行中死傷者数 (R3~R7年合計)



発生月別・歩行中死傷者数 (全年齢層) (R3~R7年合計)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
死傷者数	小学生	31	25	44	32	22	30	34	39	28	17	24	23	349
	1年生	9	9	15	9	2	12	14	10	9	1	5	10	105
	2年生	9	8	10	8	7	8	7	7	7	4	1	6	79
	3年生	2	1	5	5	5	4	4	4	4	2	6	3	45
	4年生	5	4	6	3	2	4	2	8	5	5	7	2	53
	5年生	3	3	3	3	3	3	4	3	3	1	3	1	25
	6年生	3	3	5	4	3	1	3	7	7	3	2	1	42

参考 (全年齢層)

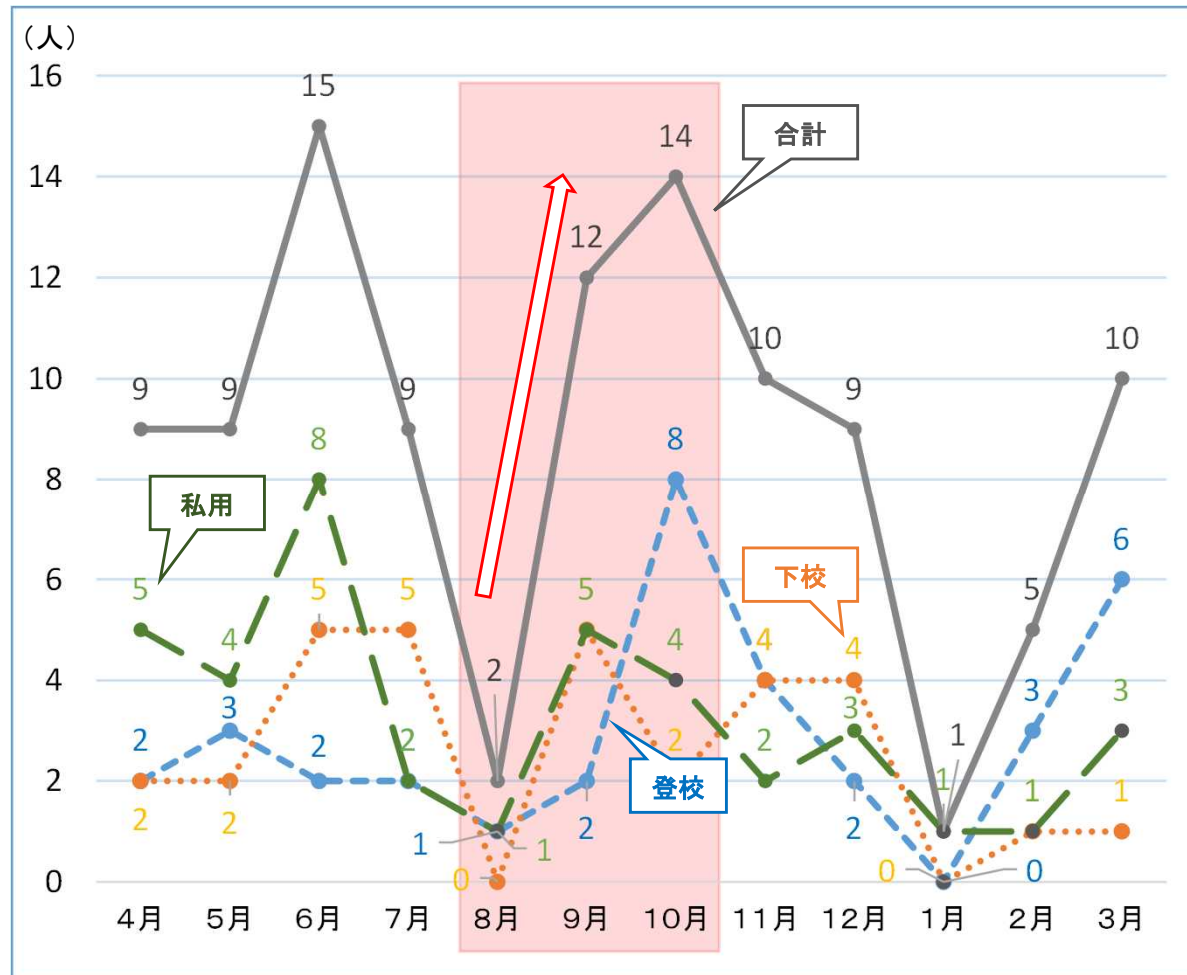
死傷者数	451	399	444	427	425	496	704	889	621	411	383	480	6130
死者数	16	10	9	21	18	13	19	29	22	17	9	8	191
負傷者	435	389	435	406	407	483	685	860	599	394	374	472	5939

小学生全体の件数は、6月に増加し、その後減少するも、再度9月から11月にかけて増加傾向にある。

※ R3~R7年中に計上された原票に基づき、発生月別で掲載

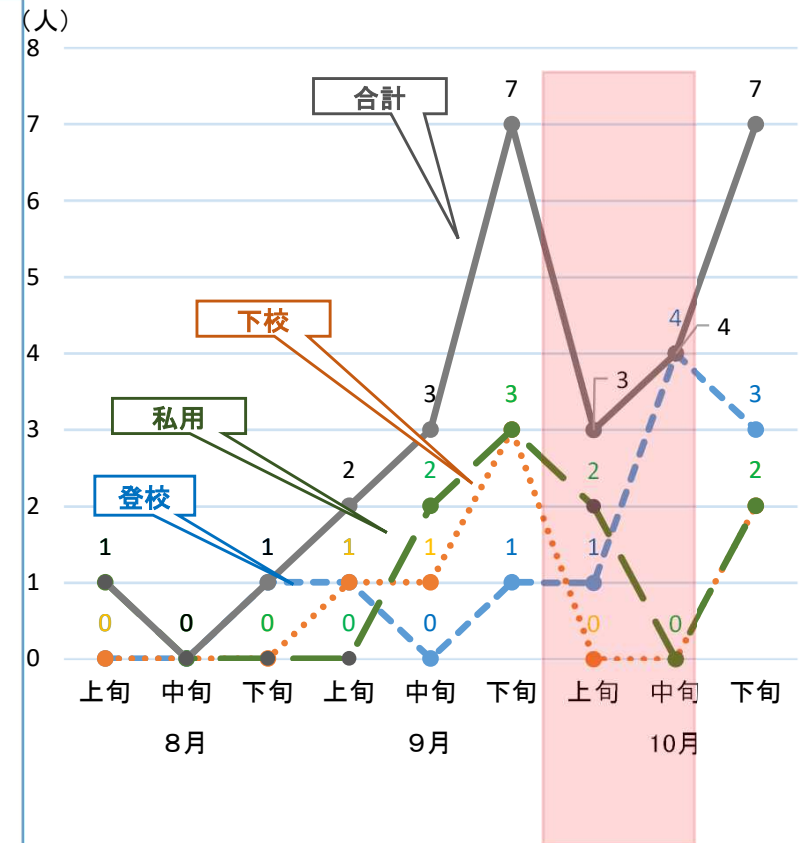
5 小学校1年生の発生月別・通行目的別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学校1年生の発生月別・通行目的別・歩行中死傷者数
(R3～R7年合計)



※「私用」は、遊戯、訪問等をいう。

小学校1年生の発生月別(8月～10月)
日別・通行目的別・歩行中死傷者数
(R3～R7年合計)



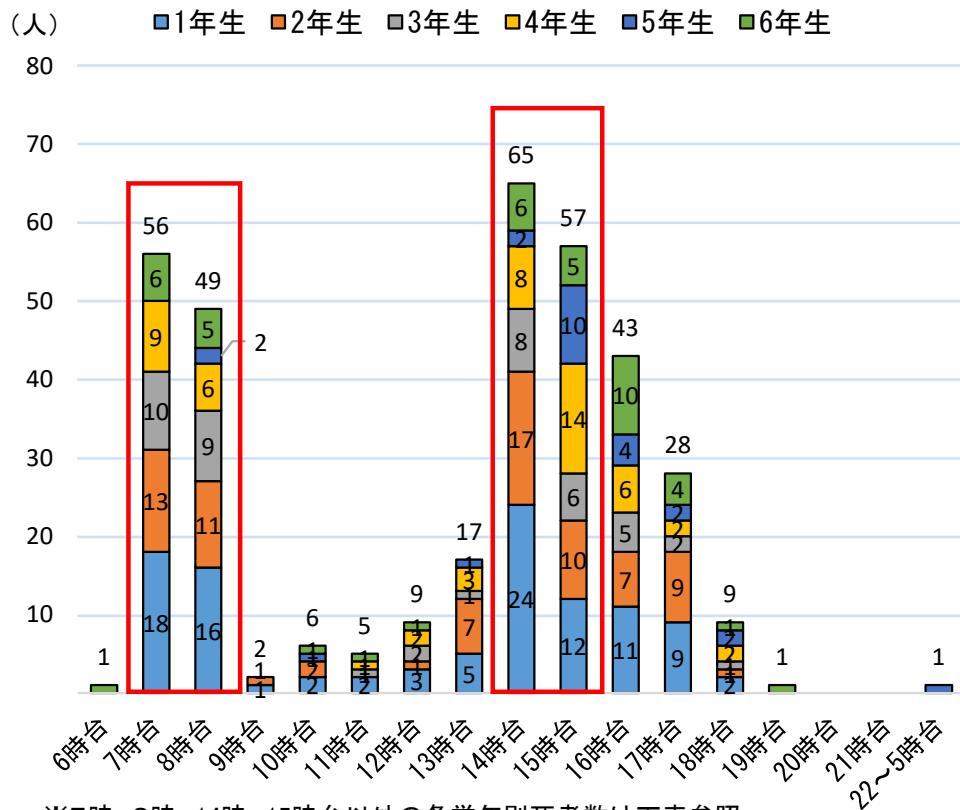
※ 各月上旬は1日～10日、中旬は11日～20日、下旬は21日～各月末日とした。

死傷者数を見ると、6月をピークに減少するが、9月・10月で再度急増し、特に10月上旬から10月中旬にかけての登校中における死傷者数の増加が顕著である。

※ R3～R7年中に計上された原票に基づき、発生月別で掲載

6 小学生の発生時間別・通行目的別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学生の発生時間別・歩行中死傷者数 (R3～R7年合計)



※7時、8時、14時、15時台以外の各学年別死者数は下表参照

○ 歩行中小学生の時間別死傷者数(令和3年～令和7年計)

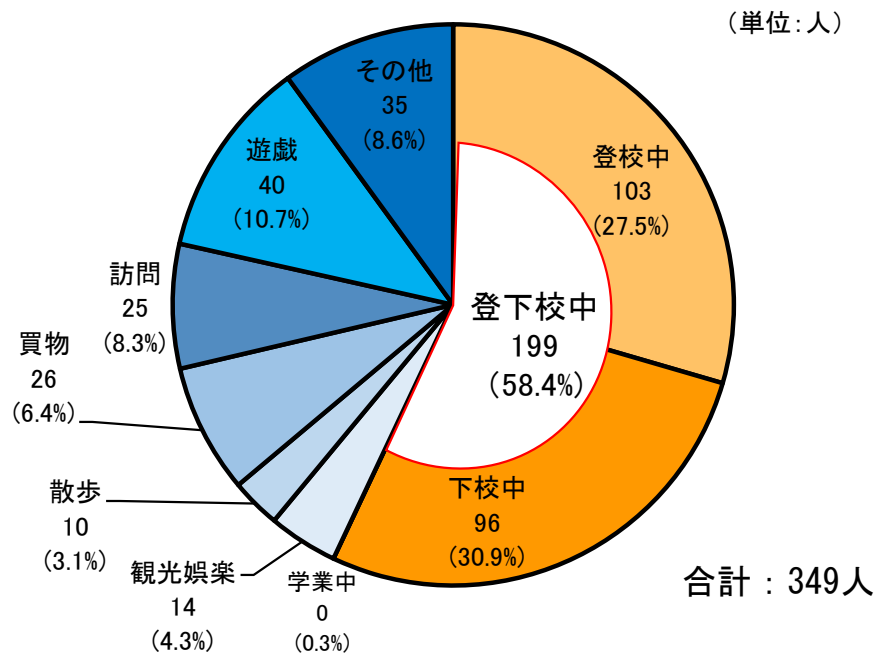
死傷者数	小学生	時間																	合計
		6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22～5時台	
	1年生	18	16	1	2	2	3	5	24	12	11	9	2					105	
	2年生	13	11	1	2	2	1	7	17	10	7	9	1					79	
	3年生	10	9	1	1	2	1	8	6	5	2	1						45	
	4年生	9	6	1	1	2	3	8	14	6	2	2						53	
	5年生	2	2	1	1	1	1	2	10	4	2	2						25	
	6年生	1	6	5	1	1	1	6	5	10	4	1	1					42	
	計	1	56	49	2	6	5	9	17	65	57	43	28	9	1			349	

(参考) 全年齢層

年齢	傷者数	死者数
小学生	97	8
小学生以下	253	3
小学生以上	398	9
小学生未満	287	8
小学生以上	312	10
小学生未満	346	6
小学生以上	278	5
小学生未満	265	12
小学生以上	319	4
小学生未満	321	4
小学生以上	406	11
小学生未満	642	23
小学生以上	610	15
小学生未満	475	19
小学生以上	266	11
小学生未満	189	7
小学生以上	475	36
小学生未満	5939	191

下校時間帯の14時、15時台が特に多く、次いで登校時間帯の7時、8時台が多い。

小学生の通行目的別・歩行中死傷者数 (R3～R7年合計)



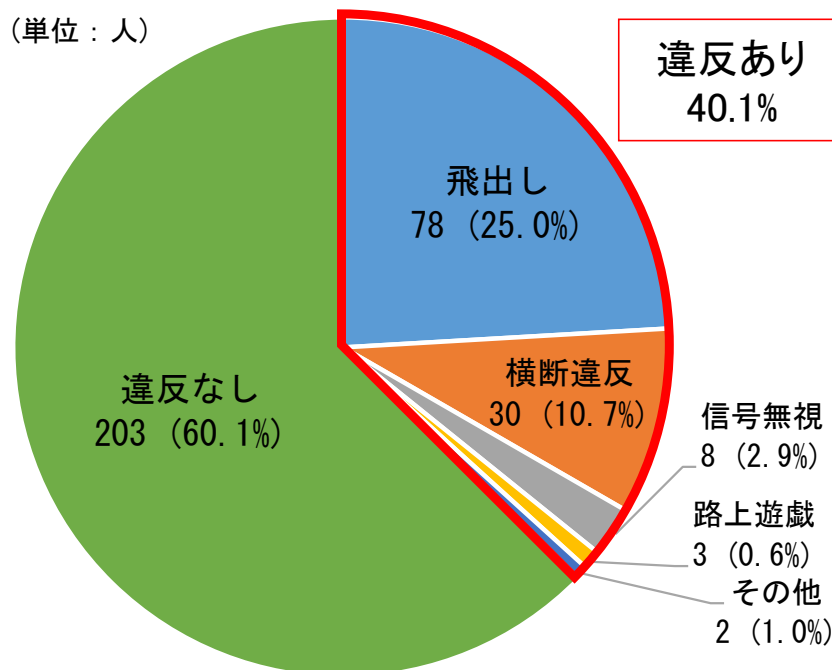
※ 私用「その他」には、習い事等を含む。

死傷者数	小学生	通学等			私用					
		登校中	下校中	学業中	観光娯楽	散歩	買物	訪問	遊戯	その他
	1年生	35	31		7	2	6	5	12	7
	2年生	24	29		2	2	5	5	6	6
	3年生	19	8		2	1	3	2	6	4
	4年生	14	17		1	2	3	4	5	7
	5年生	1	6		1	0	2	5	5	5
	6年生	10	5		1	3	7	4	6	6
	計	103	96	0	14	10	26	25	40	35

登校中、下校中が多く、全体の約6割を占めている。

7 小学生の法令違反別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

小学生(第1・第2当事者)法令違反別歩行中死傷者数(R3~R7年合計)



合計: 324人

※ 対象外(第3当事者など)を除く。

		飛出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反なし	合計
小学生	1年生	30	7	3	1		55	96
	2年生	19	9				48	76
	3年生	11	5			2	24	42
	4年生	11	5	2	2		30	50
	5年生	2	3				19	24
	6年生	5	1	3			27	36
	合計	78	30	8	3	2	203	324

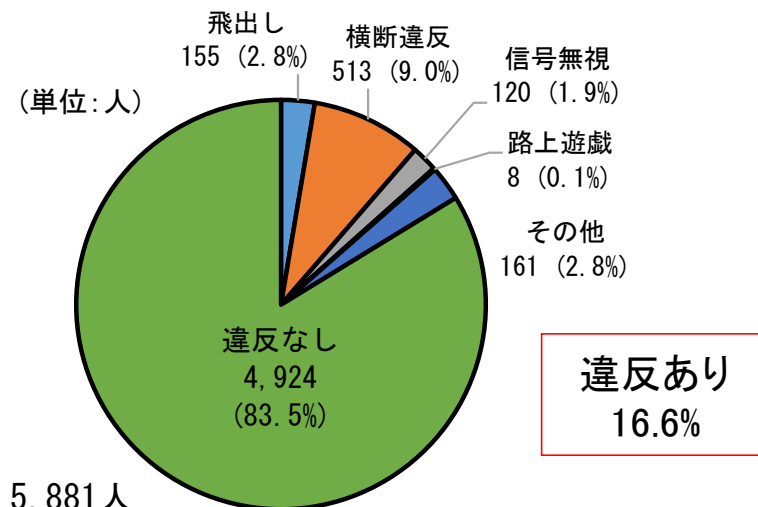
(参考) 全年齢層・高齢者

		飛出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反なし	合計
全年齢層		155	513	120	8	161	4,924	5,881
65歳以上		13	278	48	0	51	1,311	1,701

- ※ 「飛出し」とは、安全を確認しないで路上に飛び出したものをいう。
- ※ 「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。
- ※ 小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

歩行者の4割以上に法令違反があり、飛出しが最も多い。

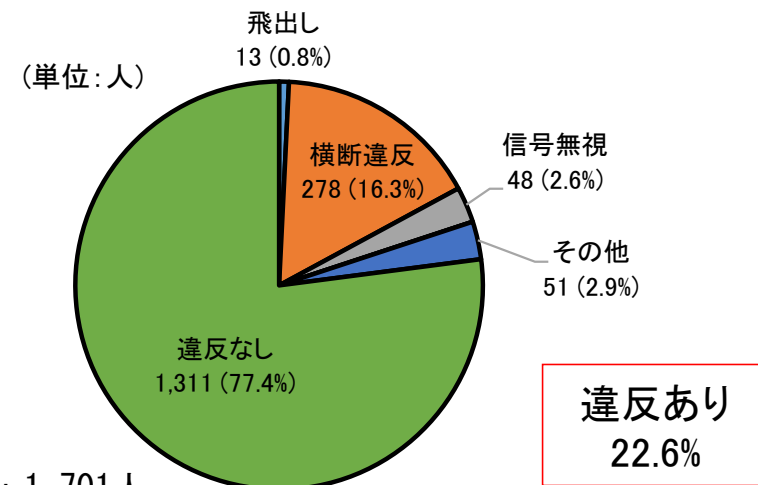
法令違反別(全年齢層、第1・第2当事者)歩行中死傷者数(R3~R7年合計)



合計: 5,881人

- ※ 対象外(第3当事者など)を除く。
- ※ 小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

法令違反別(65歳以上、第1・第2当事者)歩行中死傷者数(R3~R7年合計)



合計: 1,701人

※ 対象外(第3当事者など)を除く。

8 小学生の事故形態別・歩行中死傷者数(過去5年累計)

事故の発生が多い事例

- ① 信号交差点における横断歩道横断中
108人(30.9%)
- ② 横断歩道のない交差点における道路横断中
67人(19.2%)
- ③ 横断歩道のない交差点以外における道路横断中
51人(14.6%)

道路形状 横断類型	交差点 (付近を含む)	交差点以外
信号機あり・横断歩道	108	15
信号機なし・横断歩道	20	7
横断歩道・歩道橋付近	4	1
横断歩道なし	67	51
道路横断中以外	22	54



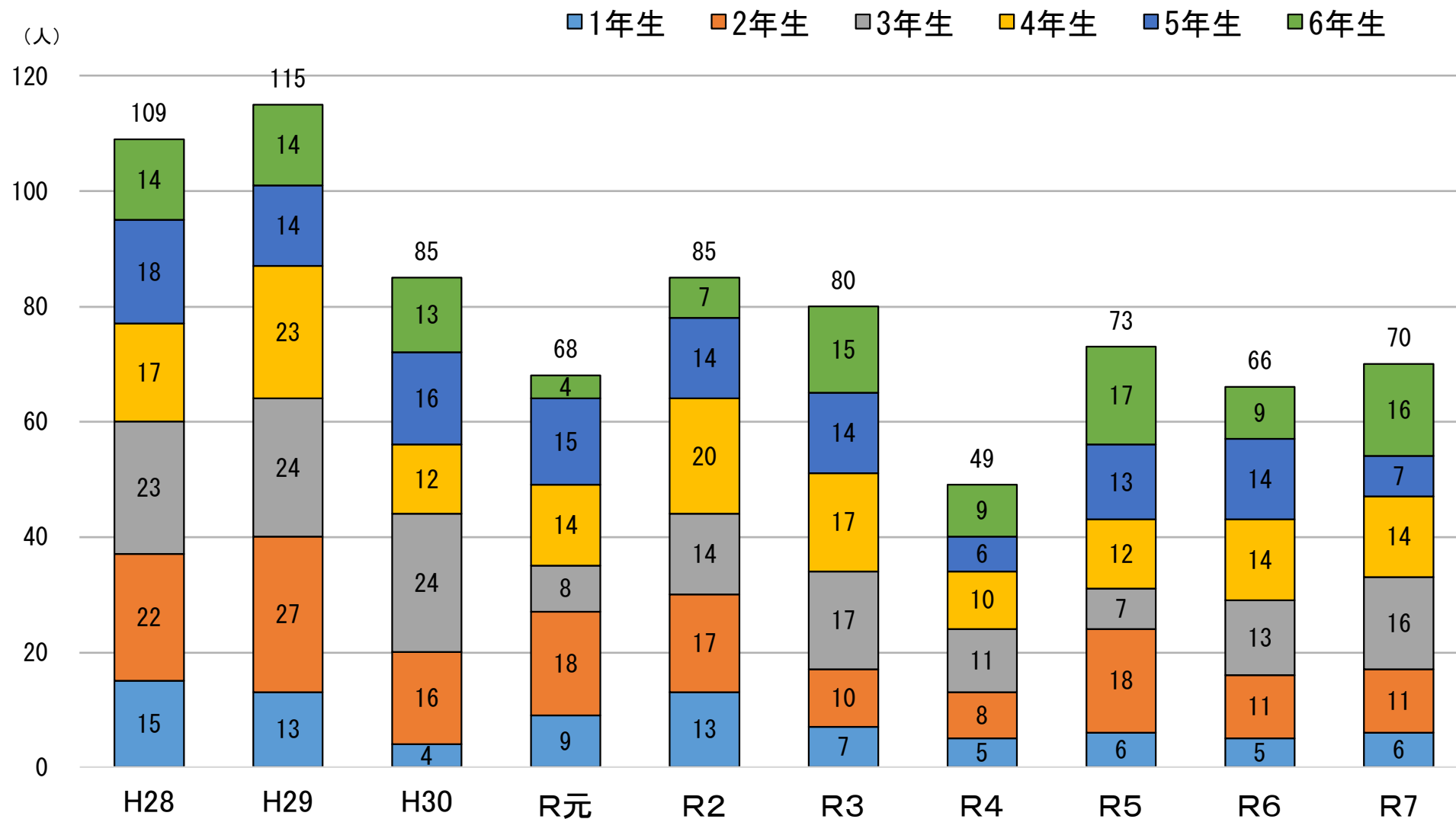
信号が青でも、車が来ないかよく見て横断しましょう。

〈小学生の自転車乗用中死傷者の特徴〉

- 小学生の自転車乗用中死傷者は、平成27年以降減少傾向で推移している。
- 発生月別は、4月から6月にかけて増加し、7月でピークに達する。
- 学年別は4年生が最も多く、次いで6年生が多い。
- 発生時間別は、15時台が最も多く、17時台まで高水準が続く。
- 事故類型別では、出会い頭が約7割を占めており、特に交差点が多い。

9 小学生の学年別・自転車乗用中死傷者数の推移(H28年～)

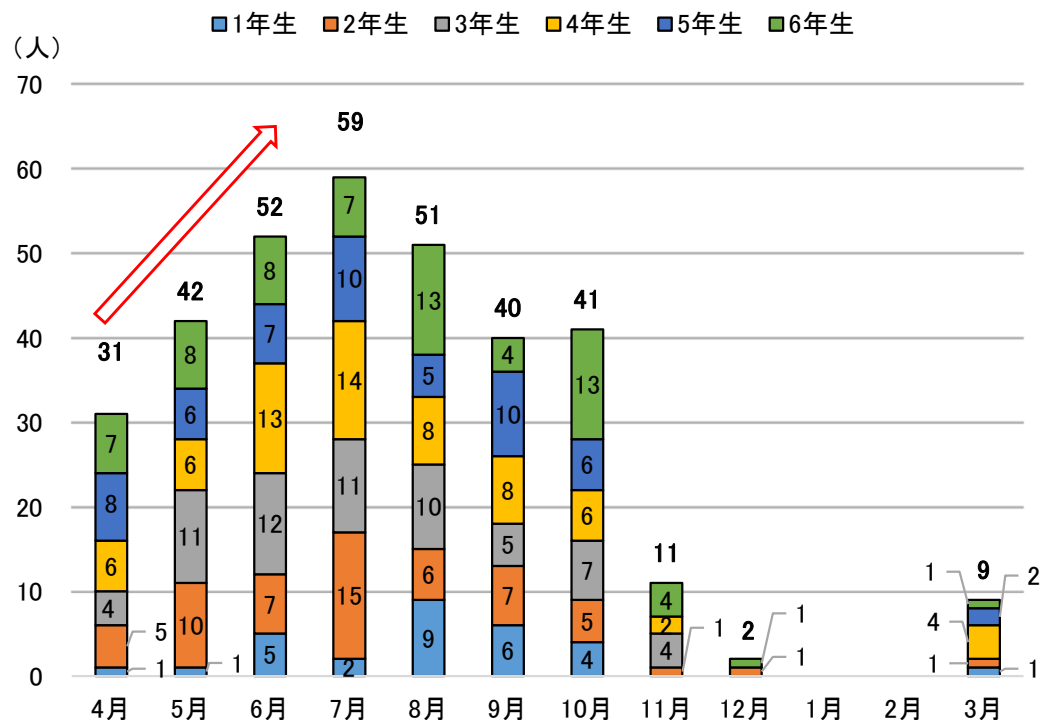
小学生の学年別・自転車乗用中死傷者数の推移



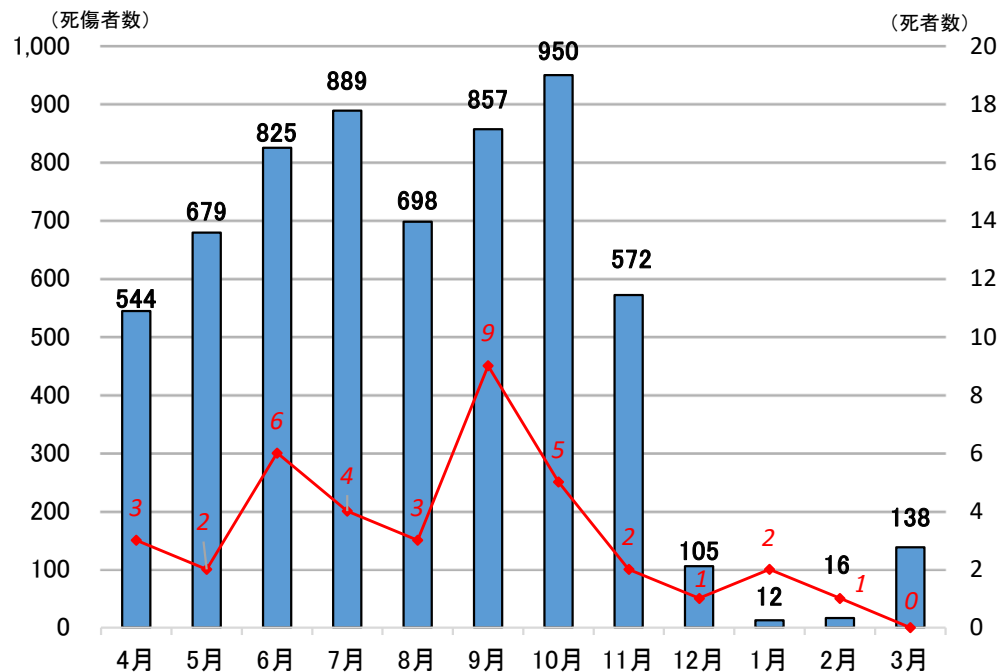
自転車乗用中の死傷者数は、増減を繰り返しながら減少傾向で推移している。

10 小学生の発生月別・自転車乗用中死傷者数(過去5年累計)

小学生の発生月別・自転車乗用中死傷者数 (R3～R7年合計)



発生月別・自転車乗用中死傷者数(全年齢層) (R3～R7年合計)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
死傷者数	小学生	1年生	1	1	5	2	9	6	4				1	29	
		2年生	5	10	7	15	6	7	5	1	1		1	58	
		3年生	4	11	12	11	10	5	7	4				64	
		4年生	6	6	13	14	8	8	6	2				4	67
		5年生	8	6	7	10	5	10	6					2	54
		6年生	7	8	8	7	13	4	13	4	1			1	66
計		31	42	52	59	51	40	41	11	2	0	0	9	338	

参考(全年齢層)

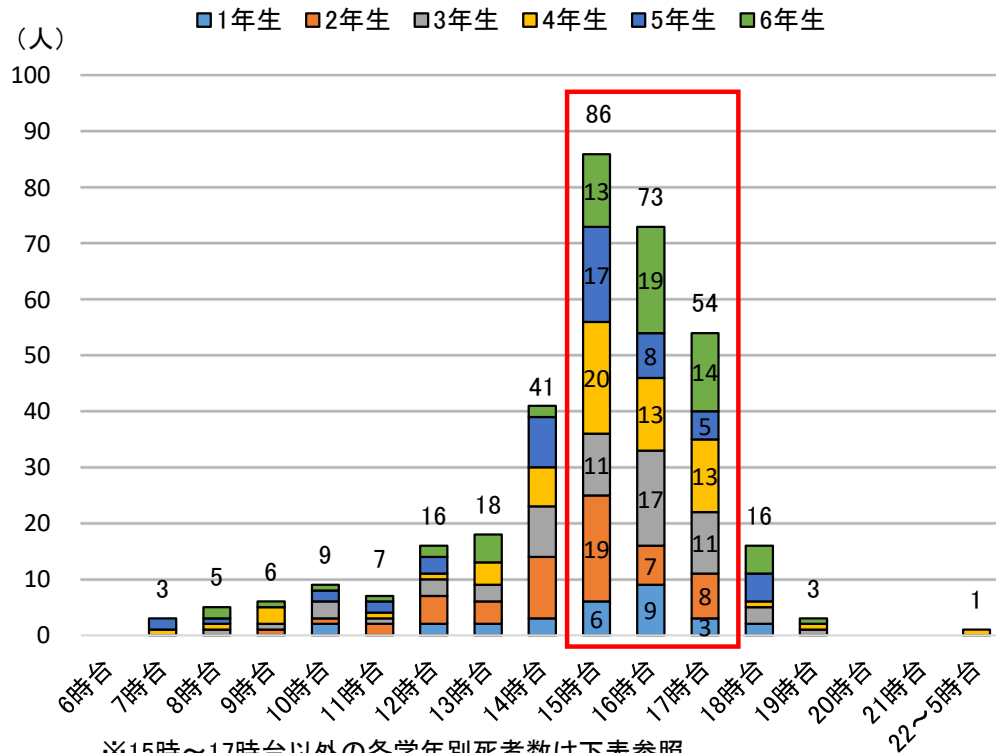
死傷者数	547	681	831	893	701	866	955	574	106	14	17	138	6,323
死者数	3	2	6	4	3	9	5	2	1	2	1	0	38

小学生は、4月から6月にかけて増加し、7月にピークに達する。

※ R3～R7年中に計上された原票に基づき、発生月別で掲載

11 小学生の発生時間別・事故類型別・自転車乗用中死傷者数(過去5年累計)

小学生の時間別自転車乗用中死傷者数 (R3～R7年合計)

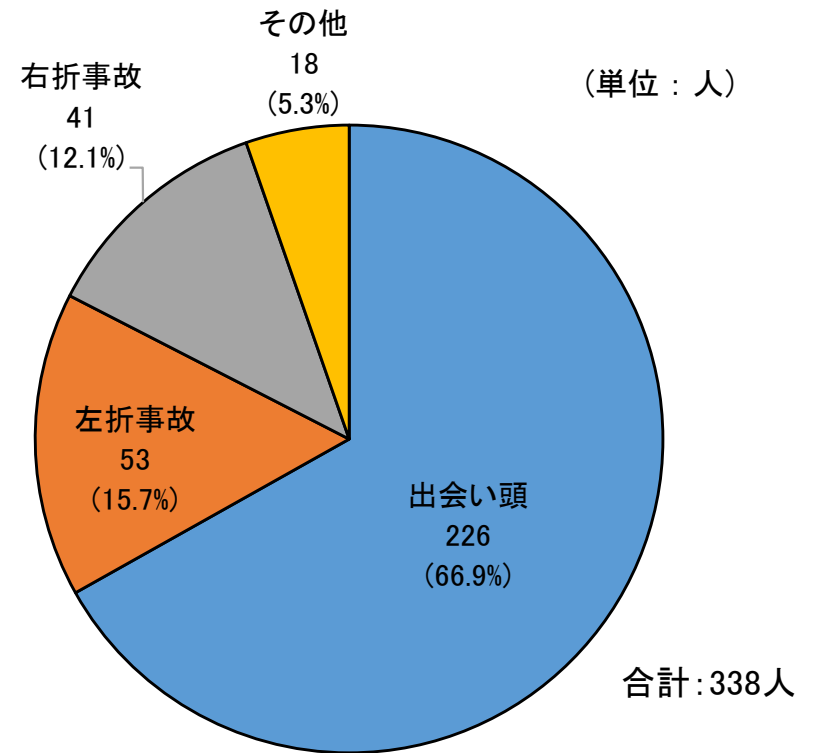


※15時～17時台以外の各学年別死者数は下表参照

		6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22～5時台	合計	
死傷者数	小学生				1	2	2	2	3	6	9	3	2							29
	1年生				1	1	2	5	4	11	19	7	8							58
	2年生				1	1	3	1	3	9	11	17	11	3	1					64
	3年生				1	1	3	1	1	4	7	20	13	13	1	1			1	67
	4年生		1	1	3		1	1	1	4	7	20	13	13	1	1			1	67
	5年生		2	1	3		2	2	3		9	17	8	5	5					54
6年生			2	1	1	1	2	2	5	2	13	19	14	5	1				66	
計		0	3	5	6	9	7	16	18	41	86	73	54	16	3	0	0	1	338	
(参考) 全年齢層																				
死傷者数		69	451	775	371	401	355	314	314	346	479	544	674	450	302	174	113	191	6,323	
死者数		1	1	1	4	0	3	4	2	3	4		1	1		1	1	11	38	

15時～17時台が特に多い。

小学生の事故類型別自転車乗用中死傷者数 (R3～R7年合計)



	交差点 (付近を含む)	交差点以外	合計
出会い頭	188	38	226
左折事故	50	3	53
右折事故	37	4	41
その他	3	15	18

※左折・右折事故とは、車対自転車の場合は車、自転車対自転車の場合は1当自転車の行動をいう。

出会い頭が最も多く、全体の約7割を占めている。